

科学技術コミュニケーション実践

Practice of Science and Technology Communication

○概要：

『東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス体験型科学教室』を場として、子どもを対象にコミュニケーションを実践することによって、科学技術コミュニケーション能力の向上を図ります。

- ✓ 企業が講師を担当する教室に参加し、企業技術者による方法を参考に、子どもたちに対して求められるコミュニケーションの方法について考えます。（11月15日：TDK歴史みらい館エレクトロニクス体験教室）
- ✓ その上で、子どもたちが科学技術を理解するための製作・実験を企画し、実施準備を行って、上記教室において実践（12月20日：クリスマスソングを奏でるミニツリーを作ろう）します。なお科学技術としてはLED（発光ダイオード）を題材に取り上げます。

- 実施日：第1回 10月上旬 日時は相談により決定
 第2～5回（集中） 11月15日（土） 9:00～17:00
 第6回 12月上旬 日時は相談により決定
 第7回 12月中旬 日時は相談により決定
 第8～11回（集中） 12月20日（土） 9:00～17:00
 第12～15回（集中） 1月10日（土） 9:00～17:00
 ※12月20日（土）は必ず出席してください

○受入人数：4名

○参考URL：

東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス体験型科学教室

<https://www.ip.eng.tohoku.ac.jp/campus/science/>

担当教員：

○山口 健 教授
塚本貴城 准教授
中村 肇 准教授

連絡先：

022-795-3685

hajime@tohoku.ac.jp

場所：青葉山キャンパス
創造工学センター

サイエンスキャンパスホール

